

令和6年10月31日

各 位

株式会社大利根漬と株式会社ハッピー食品による新商品開発事業について

東和銀行（頭取 江原 洋）は、地域経済の活性化を目的として、取引先企業の事業拡大や魅力発信、食品産業の活力向上に取り組んでおります。

この度、株式会社大利根漬（群馬県高崎市 代表取締役社長 富澤 慎一氏）と株式会社ハッピー食品（東京都新宿区 代表取締役社長 晋 永変氏）との群馬県産の梅を用いた新商品開発のマッチング事業に取り組み、10月31日より群馬県内一部のファミリーマート店舗において「群馬榛名山麓産 梅参鶏湯^{うめさむげたん}」の販売を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

当行は、今後とも地域のお客さまの事業を積極的にサポートすることで、地域社会・経済の活性化に貢献してまいります。

【本事業の経緯について】

- ① 東京都新宿区の韓国食材を取扱う株式会社ハッピー食品から、東和銀行に対し、群馬県の特産である梅を用いた新商品の開発に参画できる企業の紹介を依頼
- ② 高崎市内の漬物加工業者である株式会社大利根漬に対して、東和銀行から協力を打診し、新商品の共同開発を開始
- ③ 試食会を重ね商品を決定し、群馬県内一部のファミリーマート店舗で販売開始となる

以上